

# 地教連ニュース

2001-10-09

事務局 エルムアカデミー 〒142-0053 品川区中延 5-6-14-2f  
03-3784-5676 Fax03-3784-5609 elm@zmail.plala.or.jp  
Yzwhiro@aol.com (矢沢：地教連事務局担当)  
地教連ホームページ hppt://www.tamagaku.com/chikyoren

地教連主催研究交流集会など、秋から冬の研究会の要項ができました。ふるってご参加下さい。

---

## 地教連の秋の研究交流集会

---

10月28日(日)午後1時から午後5時まで

会場：みたか文化学習センター

今年の研究交流集会は「授業を問い直す」というテーマで日常の塾での授業実践をもう一度振り返る機会にしてみたいと思います。来年からは新学習指導要領に移行し、今まで以上に父母達は基礎的な学力の部分を塾に求めるのではないかといった意見も聞かれます。もう一度国語や算数・数学、英語などの教科教育の意味をとらえ返しながら、日々の授業を組み立てることが大切になってきているのではないのでしょうか。

その意味から、今回の研究交流集会は「授業」に焦点をあててみることにしました。後半の意見交流の場では各塾での工夫や実践の報告もできますので、ぜひふるってご参加下さい。

(授業をつくるということから、学生や若い人の研修の場としても最適だと思います。多くの若い方の参加もお待ちしております)

### <プログラム>

#### 算数の授業

松井先生の算数授業と算数・数学教育の意味、質疑応答

#### 国語の授業

渡辺先生のアニメーションでの国語の授業と国語教育の意味、質疑応答

#### 感想意見交流

各塾からの実践紹介と感想などの意見交流

交流会：午後5時すぎから

吉祥寺周辺のお店で行いますので10/22までに参加をメールまたはお電話(エルム023-3784-5676)でお知らせ下さい。

<参加費> 会員、学生の方：500円 非会員：1000円

なお、交流会費は3000円位で現地で実費を頂きます。

### <講師の先生方のご紹介>

小学生・国語「物語のアニメーション」

\*講師：渡部康夫(わたなべやすお)先生

\*神奈川県川崎市立南野川小学校 教諭

\*「子どもの読書」「読書のアニメーション」についての

ホームページも。http://www3.justnet.ne.jp/~wwaattaa/

小学生(5年生)・算数「割合のあたらしい教え方」

\*講師：松井幹夫(まついみきお)先生

\*数学教育協議会幹事

\*1983年に明星学園を退職し、自由の森学園の設立に尽力する

\*自由の森学園で特別嘱託として教鞭をとる

\*ホームページ(http://www05.u-page.so-net.ne.jp/ka2/mikkii/)で

算数教科書について検討している

---

## 三鷹の森ジブリ美術館について

みたか学習センターの真ん前に10月1日にオープンしました。チケットはローソンで予約販売していますので、訪れる際には事前にチケットを購入してください。開館時間は10時から18時までです。10時、12時、14時、16時の4回の入館時間があります。電話での予約は03-5537-9999まで。予約がないと入場できません。

---

## 第17回子育て文化協同全国交流研究集会 IN 岐阜

---

ひとりぼっちの子育てからみんなで支え合う協同の子育てへ

2001年12月8日(土)～9日(日)

会場：岐阜市長良川国際会議場&多賀旅館

12月8日(土)12:00～

全体会(オープニング/記念講演等)記念講演：田中孝彦氏(北海道大学))

12月9日(日)9:00～15:00 分科会/分散会/ワークショップ

子育てパパ/ママのおしゃべりタイム(就学前)

よい親じでなきゃいけないの?(低学年/高学年/中学生)

子どもたちに安心と自信と自由を...ワークショップ(CAP)

地域で子育ての取り組み

居場所づくりと学び...地域塾から 地教連(矢沢)の担当です

学校は?いまとこれから...

子どもと文化

不登校を考えるー講演と分散会(講演/渡辺位さん/テーマ/子どもの心)

子どもへの関わりってこれでいいの?...児童虐待を考える

ひきこもりを考える 子ども会議（12歳～18歳の子どもたちの分科会）

僕たちの働き方・学び方、そして生き方（15歳～青年） 地教連（佐藤）の担当です

フリースペース・しゃべり隊（子どもたちの自由な交流の広場）などが企画されています。

\*参加費 一般2,000円（一日のみ1,000円）学生1,000円（一日のみ500円）中/高生（18歳未満）は、無料

\*保育があります。（要予約/費用2000円/日 おやつ、保険代含む）

主催 子育て文化協同全国交流研究集会実行委員会

実行委員長 吉田千秋（岐阜大学地域科学部教授・哲学）

連絡先

中川健史（実行委員会）岐阜市太郎丸中島147 TEL/FAX（058）229-7750

実行委員会事務局は中川さん（中川塾）です。地教連として二つの分科会を担当します。ぜひ、地教連の参加の多くの方々のご協力をお願いいたします。

## 来年二月の学習会のご案内

2002年2月3日（日） 会場：法政大学市ヶ谷校舎（予定）

「フリースクールのモデルとしてのフレネ教育」（古沢先生）

## 「チャータースクールをめぐって」の学習会のご報告

9月17日（月）エルムアカデミーで開かれた「チャータースクールをめぐって」の学習会は、話題提供者として塾教育研究会（JKK）の皆倉さんと平林さんをお招きしおこなわれました。参加者は平日の昼間とあって、佐藤さん・珊瑚さん・平塚さん・宮崎さん・矢沢と常任メンバーだけでした。内容的に、皆倉さんが詳しい資料に基づきながら、チャータースクールの本来の構想、アメリカでの動向や問題点、バウチャー制と違いや今後の方向など報告していただきました。日本での動向は教育改革国民会議の審議会の報告に基づきながら、政府、与党の動きも勘案しながら、詳しく報告していただきました。特に、スペシャルニーズ（不登校・LDなど）な子どものための新しいタイプの公立学校、いわゆるコミュニティ・スクールの話はリアリティがあり、ここ数年で実現するような感じを受けました。

その後論議に移り、各地での学校選択制の動きや行政の動きなどが話し合われました。文部科学省がいまままでの学校主軸の考え方から大きく方向を修正しているといった話は今後の塾のあり方を考えるときにポイントになるように思えました。

今後も、チャータースクールをめぐり動きは学習会のテーマとして取り上げていきたいと思っています。また、塾教育研究会（JKK）さんとも意見交流や情報交換を活発にしていこうということも

確認されました。

## 会費納入のお願い（いずれも年額です）

まだ今年度は数団体の納入しかありません。自主的に納入をよろしくお願ひします。

団体会費 10000円（専任職員が2人以上いる団体に適用）

個人会費 4000円

賛助会費 2000円

学生賛助会員 1000円

2001年度（2000年度も含めて）の会費をお納め下さい。なお、請求書を順次に発行予定です。

振込先：郵便局の総合口座 記号10030 口座番号64626421 地域教育連絡協議会

なお、郵便局の総合口座をお持ちの方はお近くの自動振り込み機械から130円で振り込めます。

請求会費の納入のない方は、ニュース等の配付を停止させていただくこともあります。あしからず、ご了承下さい。

## 経費節減、御協力をお願い

昨年に引き続き、方針通り、通信をEメールで送付したいと思います。アドレスをお待ちの方は、Yzwhiro@aol.comまで「地教連メール」と入れて下さい。団体の方は団体の職員の方にも配信をしますので、個人のメールアドレスもお知らせ下さい。

会費を今回値下げしました。アドレスのある方は経費削減のためにアドレスの登録をぜひお願いします。なお、アドレス登録された方は、郵便でのご連絡は割愛させていただきます。

## 地教連のメーリングリスト(ML)も運用しています。

MLに加入すると加入者相互に意見の交換などが容易にできます。また、地教連や各地の情報もリアルタイムで入手できるのでとても便利です。

加入希望の方は webmaster@tamagaku.com（多摩学習センター：地教連ホームページ担当）まで

地教連参加塾のホームページアドレス一覧は地教連HPをご覧ください。

各塾でHPをお持ちの場合、地教連HPで相互リンクを張れます。相互リンクを張ればアクセス数が伸びます。ぜひ、相互リンクをはっていきましょう。

各塾で夏の取り組み（合宿やキャンプなど）があったと思います。その時の写真や報告集などがありましたら、地教連HPにお寄せ下さい。各塾の表情で伝えていきたいと思ひます。

# 地 教 連 情 報

2001-10-09

## ネットワークフォーラム

---

日時：10月27日～28日

会場：ゆう杉並（杉並区立児童青少年センター）

中高校生の活動の交流と意見・情報交換間をして活動を元気にしていこうというものです。

連絡先 杉並区役所青少年係 03-3312-2111

27日には居場所のアドバイザーとして佐藤洋作さんが参加します。こどもの権利については喜多明人さん（早稲田大学）が参加します。

## 実社会と教育の融合推進フォーラム2001

---

企業・自治体・教育関係者・NPO・学生が一堂に会して「実社会に役立つ教育」「実社会を体験する学習」について考えます。21世紀社会を切り拓く創造性、先見性、問題解決能力を備えた人材の育成はどうあるべきかを深めていきます。

日時：10月29日（月）10時から16時まで

会場：虎ノ門ホール（文部科学省となり）

参加費無料（fax 03-3264-8661で申し込みをしてください）

<プログラム>

午前：ケーススタディ

実社会と教育を融合する取り組みを行っている企業・自治体・個人の活動を紹介。

コメンテーター 寺脇研氏（文部科学省生涯学習政策審議官）

午後：パネルディスカッション 交流会

## 大東学園公開研究会

---

日時：11月23日（休）10時から16時まで

会場：大東学園高等学校（京王線八幡山駅下車徒歩15分）

<プログラム>

講演会 「なぜ、今開かれた学校づくりなのか：浦野東洋一氏」

公開授業 「性と性」「平和」「女性と人権」「福祉コース」「体育」「数学」

分科会 「性と生：村瀬幸浩」「平和：森田俊男」「女性と人権：中嶋みさき」「福祉：野呂啓一郎」「体育：正木健雄」「数学：武藤徹」「総合の創り方・進め方の研究と交流」「マスメディアを考える会：石子順」

## 地教連ホームページ

---

地教連ホームページには地教連の最新情報や各塾の行事なども掲載されています。ぜひ、アクセスして下さい。

アドレスは [hppt://www.tamagaku.com/chikyoren](http://www.tamagaku.com/chikyoren)

地教連のHPに情報を掲載したい方は直接ウェブマスターの後藤さんにご連絡をお取り下さい。HPよりメールが送れます。

**みなさんからの情報もお待ちしております。どしどし寄せ下さい**

裏面に産経新聞10/9付け家庭面の記事「地域に根差した塾」を掲載します。これは地教連のいくつかの塾を取材して書かれたものです。お読み下さい。